

高度な技術と最新テクノロジーの両輪で、  
刺繍製造のナンバーワン企業を目指す。



1 従業員は約40名にまで増加。刺繍という仕事柄、女性の比率が高く、有給休暇の取得推進などで家庭との両立をサポート 2 工場には最新の自動マシンがズラリ。データを元にさまざまな刺繍や仕上げに対応 3 ワッペンの縁の仕上げなどを手作業で行う「オーバーロック」は職人の技

## 職人の高度な技術と最新設備。

アートエンブは、刺繍加工や刺繍ワッペン製造の分野で県内トップ、全国でも有数のものづくり企業です。取引先は国内を代表する大企業が中心で、人気アミューズメント施設のグッズや企業のユニフォームの刺繍などを幅広く手がけています。近年は、多様性を尊重する時代の流れとともに男女兼用のブレザーに付ける校章ワッペンの注文が急増しており、業績も好調。2年前に比べ、従業員数は倍近くに増えています。

成長企業として注目を集めるアートエンブの礎を築いたのが、「オーバーロック」という専用のマシンを使った加工技術です。その高度な職人の技は受け継がれ、ワッペン加工に生かされています。また、「パンチャー」という技術者が見本を元にパ

ソコンで精密なデータを作成し、自動マシンに入力することで刺繍の量産を実現。設備は常に最新のものを導入しており、職人の確かな技術と最新テクノロジーの両方を兼ね備えている点が、他にはない強みです。

## 人材育成と働きやすい環境づくり。

従業員には明確な目標を持たせることで、トライ&エラーを繰り返しながら結果を出せる人材の育成に取り組んでいます。同時にワークライフバランスの充実を目指し、有給休暇の取得を推進。社内のコミュニケーションは活発で、敷地内にキッチンカーが出店するようになったのも従業員のアイデア。ランチタイムに新しい楽しみができたこと好評です。



## アートエンブのすごいところ

### Q 会社の自慢を教えてください!

A 高品質な刺繍製品を量産するためには、自動マシンを正確に動かすデータ作成が重要です。当社にはデータを作成する「パンチャー」が3人在籍しており、製品の企画やデザインを社内で行うことが可能で、データの改善もスピーディーに行えます。仕上げは、ワッペンの縁などをきれいに縫い上げる「オーバーロック」の職人が担当。製造工程のすべてを社内で一貫して行える体制が自慢です。



### Q この先、目指していることは?

A 刺繍加工、刺繍ワッペン製造の分野で日本一の会社になることが目標です。刺繍に特化した会社として自社生産にこだわり、品質を磨き上げていくことが、目標達成への近道だと考えています。2024年にはオーバーロック部門を第2工場に移転・拡大する予定で、生産体制が理想に近づいてきました。今後は、経理や人事、総務部門の強化にも取り組み、会社としての総合力を高めていきます。



気になること、  
聞いて  
みました。

### Q 仕事にはどんな人を求めていますか?

A 素直で謙虚な人を求めています。まず人の意見を聞き入れる姿勢が、学びや向上につながります。また、みんなが働きやすい職場をつくるために、人を思いやる気持ちを持ってほしいです。

### Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A チャレンジしないであきらめるより、チャレンジして失敗の方がカッコいいと思います! 失敗を繰り返して成功した人もたくさんいます。目標を設定して第一歩を踏み出してください。



専務取締役  
口村 武司さん

## こんな職場です

社員同士の仲がよく、  
BGMも流れています。



2019年に新築した社屋は清潔で明るく、休憩室にはソファも設置。社員たちが談笑し、くつろぐ姿も日常風景です。また、専務の趣味で社内BGMが流れ、リラックスした雰囲気の中で仕事ができます。



## 株式会社 アートエンブ

〒919-0815 あわら市清王1-63-1  
TEL.0776-73-1888 FAX.0776-73-1989  
<https://www.art-emb-fukui.com> ✉ [info@art-emb-fukui.com](mailto:info@art-emb-fukui.com)

設立:1973年/代表:代表取締役社長 口村 司/資本金:600万円/売上:1億7,000万円(2022年度)/従業員数:41人/平均年齢:37歳/勤務地:同上/勤務時間 8:30~17:30/福利厚生:各種保険、慰安旅行

Uターン  
採用企業

中学生  
職場体験  
受入れ企業

公式WEBサイト

